病 院 第31巻 総目次

（ ）は号数を示す

特 集

新しい病院への芽ばえ……………………………………（1）
新しい医療の試み
1. 青森県下北地方における広域医療圏方策・福島高文
2. 新しい医療を創る会・長尾和治
3. 東京都養育院付属病院の新しい構想・豊田 勲
4. 長崎大学付属病院の外来診療の改革・高岡善人
5. PL 東京健康管理センター・松岡茂，他
6. 慶応健康相談センター・五島雄一郎
将来の病院と医療（1）
日本医師会長 武見太郎氏へのインタビュー
主婦連副会長 春野鶴子氏へのインタビュー
職員の食事………………………………………………（2）
職員の食事・河北恵文
職員給食の実際・諸橋芳夫，他
職員給食施設外注の問題点・井上昌彦
職員食の費用と採算・大久保才一
看護婦の勤務と食事・可知董子
病院の職員給食についての調査成績・今村栄一
将来の病院と医療（2）
日本病院協会長 神崎三益氏へのインタビュー
高度医療設備の経済計算…………………………………（3）
病院経営における設備投資の目的と効果・一条勝夫
設備投資に関する経済計算
1. 入院設備（冷房つき個室）の経済計算・清水彭太郎
2. 手術部門の経済計算・古田昭一
3. 中小病院の放射線部門に関する経済計算・河野稔，他
4. 放射線治療装置および核医学診療装置の経済計算・今永 一
5. 心電計，心音計と脳波計の経済計算・一条勝夫
6. 自動化学分析装置と自動血球計算機の経済計算・小林 正
7. 人工腎臓の経済計算・太田祐祥
8. ICU の経済計算・美濃部嶢
9. CCU の経済計算・五十嵐正男
将来の病院と医療（3）
健保連会長 安田彦四郎氏へのインタビュー
老人医療と病院…………………………………………（4）
老年者の医療・村地悌二
老人病棟の看護と患者の取り扱い・深谷ナカノ
てい談／老人患者に占められつつある病院の進むべき道・諸橋芳夫，一条勝夫，岩佐 潔
対談／メディケアの意味するもの・平石長久，紀伊国献三
老人医療を支えて
1. 老人（齢）患者に対するメディカルケースワーク・鵜沢立枝
2. 老人の麻酔と手術・真壁 仁
3. むずかしい老人患者との接触・手塚 郁
4. 老人と病院給食・井上圭太郎，他
老人患者に寄せて・土屋 照
<老人>に関する主要文献リスト
看護の独立を考える……………………………………（5）
総婦長制度のいきさつ・金子 光
"看護の独立"が意味するもの・吉武香代子
病院組織と看護・石原信吾
医療チームとしての看護・川北祐幸
"看護婦崇拝論"（賀川豊彦著）を読んで・今村栄一
座談会／"看護の独立"とはなにか・今村栄一，大森文子，砂原茂一，川島みどり，岩佐 潔
病院のゴミ戦争…………………………………………（6）
いかに病院のゴミはふえたか・倉持一雄
ディスポがゴミを増し，処理の複雑さを招く・長谷川一子
対談／ゴミ回収の現状と問題点・池田雅美，上林三郎
各病院にみるゴミ処理の実例
1. 市立川崎病院・小熊栄次
2. 済生会中央病院・吉川 遼
3. 大阪回生病院・阿部武瑛
病院のゴミとその処理に関する実態調査・編集室
ゴミ処理にかかる費用・平野栄次
固形のゴミ――'Modern Hospital' 誌より・William E. Small
患者を護る………………………………………………（7）
座談会／死への配慮・石井兼央，三浦 勇，中村ヒサ，光永慶吉
患者環境を身近にふりかえって・前田マスヨ
病院人は患者を軽視していないか・大図重弘
座談会／入院生活とプライバシー・柳瀬禎子，森田松実，大図重弘，小滝美智子，紀伊国献三
生まれかわる病院組織…………………………………（8）
病院に新しい組織を生むもの・石原信吾
病棟組織の新しい機能<CCU>・町井 潔
北里大学病院におけるインフォメーションシステムの整備と充実・阿曽弘一，他
スタッフ化の進展・島内武文
新しいサービスの中央化・池田有隣
感染症センター・柳下徳雄
座談会／新しい外来診療・藤本吉秀，尾本良三，八木義弘，湯地重壬，中村芳郎，川北祐幸
院内会議…………………………………………………（9）
病院における会議の役割と問題点・伊藤正義
病院における経営会議・奥田幸造
病院における委員会の役割と使命・笠木茂伸
院内コミュニケーションと会議・坂口順治
私の病院で自慢できる会議
茨城県大原精神病院・東京都織本病院・新潟県立加茂病院・京都市立病院・神戸労災病院・順天堂医院・諏訪赤十字病院・聖隷浜松病院・豊橋市民病院・虎の門病院

© IGAKU-SHOIN Ltd, 2013
2026/09/15 18:05:16

会議のウラ・オモテ――会議は踊る・清正　清
第22回日本病院学会一般演題抄録……………………(10)
一般演題抄録
パネルディスカッション／専門ナースの現状と将来
前田マスヨ（司会）
1. 臨床看護の立場から・吉岡ハツ子
2. 看護教育の立場から・今村節子
3. 医師の立場から・森日出男
特別講演／病院における精神身体医学的アプローチ・小川暢也
座談会／日本病院学会で獲得されるものは何か・緒方カヲリ，鍋島健一，黒田幸男，塚本俊明，赤星一郎（司会）
夜間診療体制……………………………………(11)
混迷のなかの救急医療・岡村正明
夜間診療のための病院の条件・榊田　博
夜間の検査の種類とその範囲・北口勝美，有松久美子
夜間診療に必要な医療器具の整備と管理・須藤政彦
わが国'救急医療センター'の実態・大内正夫
時間外診療の実際
札幌市医師会夜間急病センター・小樽市医師会・名古屋掖済会病院・自衛隊中央病院・東邦大学大森病院・福岡県聖マリア病院・京葉病院・仙台市本島内科小児科医院・大阪市吉田外科・東京都春日医院
資料／救急医療機関を設置するための手引き
病院給食の変貌……………………………………(12)
食生活の変化を病院給食にいかに対応させるか・藤沢良知
食糧構成を考え直す・山下光雄
病院給食最近の動き
1. 日本医療食協会の発足・渥美節夫
2. 和歌山県私立病院事業協同組合の給食事業・中村了生
サイクルメニューを起点とした給食管理・小池孝子
治療食の普及に伴う病院側の体制整備・西原豊子
コンピュータを利用したサイクルメニューの試み・中野辺
豊かさの中の病院……………………………………(13)
豊かな社会の中での病院の貧しさ・大渡順二
豊かな社会の中の若者たち・二木宏二
ディスポーザブル化にみる病院・山口寛人
座談会／病院経営のモジューラリズム・渡辺進，大田清一石原信吾
グラフ
いま病院に求められているもの(日本バプテスト病院)(1)
喘息の治療は環境の改善から
(小児の喘息の専門病院　中部みどり病院)今村栄一(2)
新しい職域病院（東海通信病院）……………今村栄一(3)
英・米・スウェーデンの医療機器展……………………(3)
製鉄の町，八幡の病院（九州厚生年金病院）…………(4)
愛知県立総合看護学院……………………………………(4)
医療はだれのためにあるのか（佐久総合病院）………(5)
一貫した診療体制（太田綜合病院）……………………(6)
病院のゴミ（1）………………………………上林三郎(6)
病院高層化への挑戦（順天堂医院新館）………………(7)
1000床を有する16階高層病院の完成
(国立医療センター）………………………伊藤　誠(7)
動き始めた国立病院九州がんセンター…………………(8)
関東逓信病院の新診療棟…………………………………(8)
日本の技術を母国の病院へ（日大板橋病院）…………(8)
オープンシステム総合病院徳山医師会病院……………(9)
14年ぶりに九州につどう（第22回日本病院学会）……(10)
ゆとりの雰囲気を実現させた自治体病院
(茅ケ崎市民病院）…………………………………(11)
山津波が病院を襲って……………………………岡崎礼治(11)
動く総合病院（公立能登総合病院）……………………(12)
千葉県がんセンター………………………………………(13)
国際麻酔学会…………………………………山下九三夫(13)
板橋医師会病院……………………………………………(13)
第10回日本病院管理学会…………………………………(13)
第21回日本農村医学会……………………………………(13)
人
国立療養所東京病院長　砂原茂一氏…………植村敏彦(1)
東大教授・付属病院中央手術部 高木忠信氏…都築正和(2)
横浜赤十字病院　服部達太郎氏………………重藤文夫(3)
東京医大教授・病院管理学　丹羽平氏………永沢　滋(4)
佐久総合病院長　若月俊一氏…………………大槻菊男(5)
第22回日本病院学会に参加した
アジア病院連盟の方がた……………………神崎三益(6)
ヘンリー・ジャクソン氏……………………紀伊国献三(7)
国立がんセンター総長　塚本憲甫氏…………小西　宏(8)
虎の門病院看護部長　幡井ぎん氏……………永野　貞(9)
第23回日本病院学会長　河野稔氏……………杉岡直登(10)
上市厚生病院長　越山健二氏…………………豊田文一(11)
諏訪赤十字病院長　佐藤元一郎氏……………渡辺　進(12)
千葉県がんセンター所長　福間誠吾氏………今永　一(13)
精神医療の管理
総合病院精神科の機能……………………………原　俊夫(1)
てい談／精神医療におけるアルコール中毒者の
諸問題…………西尾忠介，堀内　秀，岩佐金次郎(2)
幼児自閉症の入院治療……………………………藤原　豪(3)
自閉症児の外来治療と指導………………………十亀史郎(4)
精神病院の老人――老人病棟の経験から――
………………………………………鈴木　喬，村田　明(5)
座談会／精薄者（児）の扱いをめぐって
…………………小野　宏，二階堂亨，岩佐金次郎(6)
精神病院における老人の問題……高橋清彦，長坂五朗(7)
分裂病と精神病院…………………竹村堅次，福井東一(8)
P. S. W. の役割……………………遠山哲夫，白石昭子(9)
医療チームの中での OT
……………………塩本辰弥，時武治雄，田中三雄(11)
精神病院における精神科医のリーダーシップ
…………………………………………………猪瀬　正(12)
医療チームの中の CP…………秋山誠一郎，松永一郎(13)
病院建築
わが国の病院建築の水準と今後の目標（2）寛　和夫(1)
国立心身障害者コロニーの建築………………本間　隆(2)

2026/09/15 18:05:16

栃木県がん検診センターの建設………………内藤　彰(３)
チョーライ病院…………………………………石丸健雄(４)
新那覇病院建設のプランニング
……………………倉田正一，山元昌之，柳沢　忠(５)
新那覇病院の建築…………………………守屋秀夫(６)
高層建築の意義と問題点……………………伊藤　誠(７)
国立医療センター……………………………伊藤　誠(８)
東京逓信病院の改造計画……………………武田礼仁(９)
関東逓信病院の新しい手術室……船窪宣夫，若杉文吉(11)
香川県立中央病院……………………………浦　良一(12)
星ケ丘厚生年金病院リハビリテーション部…博田節夫(13)

私的病院からのレポート　（インタビュア　一条勝夫）
入院診療に主力を注ぐ（京都・冨田病院）……………(１)
病院はひとつの小さな駆逐艦（東京・大脇病院）……(２)
リハビリに主力を注ぐ都心の病院（東京・伊藤病院）(３)
人工透析の口火を切った病院（広島・土谷病院）……(４)
10年先を念頭にして現在の経営がある（郡山市・星総合病院）……………………………………………(５)
消化器・肛門科のモデル病院を目ざす（名古屋市・野垣病院）……………………………………………(６)
福岡に開設された３時間の健診センター（福岡市・福岡総合健診センター）……………………………(７)
単科専門病院を補佐するインストラクターシステムの導入（東京都・高山整形外科病院）…………………(８)
脳卒中の救急治療から機能回復に威力を発揮（群馬県伊勢崎市・美原記念病院）……………………………(９)
一代でつくり上げた700床の病院（大阪市・南大阪病院）………………………………………………(11)
個人病院の特殊性をどう生かすか（名古屋市・岡山病院）………………………………………………(12)
院内テレビ局をもつ病院（清瀬市・織本病院）………(13)

招待席（カッコ内はゲスト）
欧米のICU・CCU看護（中島由美子・伊津フサ子）
……………………………………………山下九三夫(１)
コンピュータを駆使する検診センター（高橋春雄，岩塚　徹）………………………………………紀伊国献三(２)
農民とともに農民のいのちと健康を守る（若月俊一）
……………………………………………石原信吾(５)
ニューヨークでホームケアの実情を学ぶ（新保敦子）
……………………………………………上田　敏(６)
被爆地にとどまって診療しつづけた25年（秋月辰一郎）
……………………………………………岩佐　潔(７)
若い考えが生んだ新しい大学病院（菊池順一郎）
……………………………………………小酒井　望(８)
‘勉強する心’を守り育てた病院づくり（山本俊平）
……………………………………………冨田重良(12)

病院と統計
病院の規模と病床の利用状況…………………前田行雄(１)
給与費（管理のための統計１）………………一条勝夫(２)
患者数と受療率の動向…………………………前田行雄(３)
職員数（管理のための統計２）………………一条勝夫(４)
在院期間からみた入院患者の動向……………前田行雄(５)
労働生産性ということ…………………………一条勝夫(６)
傷病量の動向……………………………………前田行雄(７)
生産量（Out Put）を測ること………………一条勝夫(８)
大型化する病院…………………………………前田行雄(９)
材料費の内容……………………………………一条勝夫(11)
傷病別などからみた受療率……………………前田行雄(12)
原材料生産性・資本生産性・設備生産性……一条勝夫(13)

管理者訪問
青森県立病院長　佐藤三郎先生……………車田松三郎(１)
天理よろづ相談所“憩の家”　雪永政枝看護部長
……………………………………………森　日出男(２)
山形市立病院済生館長　岡田泰衛先生……車田松三郎(３)
市立四日市病院長　久野馨先生……………森　日出男(４)
白河厚生総合病院長　町田保先生…………車田松三郎(５)
公立能登総合病院長　奥田幸造先生………森　日出男(６)
竹田綜合病院長　川上平太郎先生…………車田松三郎(７)
東北労災病院長　槇哲夫先生………………車田松三郎(８)
由利組合総合病院長　和泉昇次郎先生……車田松三郎(９)
新千里病院長　吉岡観八先生………………森　日出男(11)
宮城県整肢拓桃園長　高橋孝文先生………車田松三郎(12)
国立療養所青森病院長　沼畑哲三先生……車田松三郎(13)

看護管理
看護配置について………………………………鵜飼チズ(１)
看護業務の合理化・簡素化……………………岩田ウタ(２)
看護部の組織化…………………………………加藤茂子(３)
はたちになった日赤幹部看護婦研修所…………………(４)
看護部の人事……………………………………日向幸子(５)
総婦長に求められる資質………………………幡井ぎん(６)
オープンシステム病院における看護婦の役割…………(７)
看護管理における法的問題……………………饗庭忠男(８)
看護評価の考え方………………………………吉武香代子(９)
患者不在の看護管理を廃せ……………………行天良雄(11)
他職種とのトラブル（１）
…………………錦織ハナ子，根本豊枝，吉田浪子(12)
他職種とのトラブル（２）……池田ヤス子，鈴木イチ(13)

医事業務あれこれ事例集…………………………町支義明
基準看護と患者付添人(１)，生保患者の手続きと医療券(２)，結核予防法業務の中央化(３)，新患受付業務の省力化(４)，病床の効率的運営とその管理-1(５)，病床の効率的運営とその管理-2(６)，病床の効率的運営とその管理-3(７)，病床の効率的運営とその管理-4(８)，医師の宿直制と関係法規(９)，松葉杖貸与に伴う取扱い要領(11)，レセプトの返戻および査定減に関する課員教育とその処理要領-1(12)，レセプトの返戻および査定減に関する課員教育とその処理要領-2(13)

検査室の窓から……………………………………冨田重良
脱内科医への道(１)，Economic vitality(２)，研究検査部の誕生(３)，検査室拡充整備３か年計画(４)，臨床病理医・病理医の不足(５)，自動化検査機器の導入(６)，尼崎病院の検査技術者たち(７)，縁の下のそのまた縁の下の力持ち(８)，看護婦係物語(９)，地域医療にかける夢(11)，新しい病院づくり(12)，医療効果の方程式(13)

2026/09/15 18:05:16

病院史のひとこま

中央滅菌材料室の普及をみて…………………原　素行(1)
アメリカ社会保障制度勧告案…………………尾村偉久(2)
基準看護成立の周辺……………………………金子　光(3)
大学における病院管理教育の芽ばえ…………島内武文(4)
新医療費体系のころ……………………………橋本寿三男(5)
企業会計制度導入の周辺………………………山元昌之(6)
揺らん時代の日本病院協会……………………神崎三益(7)
医療法成立のころ………………………………五十嵐義明(8)
病院管理者研修のスタート……………………吉田幸雄(9)
‘人間ドック’ことはじめ――昭和29年のできごと(1)
……………………………………………………守屋　博(11)
‘人間ドック’ことはじめ――昭和29年のできごと(2)
……………………………………………………守屋　博(12)
病歴中央化にふみきる…………………………郡　勝(13)

時　評

中医協審議に転換をもたらす道(1)，高層病院とコミュニケーション(2)，医療保険制度の抜本改正案への発言(3)，大規模病院の限界(4)，人件費に食いつぶされる病院経営(5)，健保抜本改正の評価(6)，防災常識の徹底と訓練(7)，‘看護制度改善検討会’に望むこと(8)，映画‘ホスピタル’(9)，乳幼児医療の無料化をめぐって(11)，韓国の看護婦(12)，難病公害病の公費負担と病院事務の繁雑化(13)

病院の広場

これまでの病院とこれからの病院……………飯田喜俊(1)
夢に描いたユニークな病院……………………三宅　廉(2)
これからの病院と開業医の関係………………新美　毅(3)
呼吸器系特殊病棟のこと………………………平山圭一郎(8)

話題・ニュース

ようやく診療報酬の改正実施，ほか……………………(2)
おしずかに？　かわいいポスターおめみえ……………(2)
日本医師会会長　武見氏9選，他………………………(4)
世界保健デー記念切手発行………………………………(4)
全国国立病院長会議開かる……春日　斉，左奈田幸夫(5)
第22回日本病院学会開催，ほか…………………………(6)
トータル・ファッション時代にはいったユニホーム…(6)
日本看護協会教育研修センター，他……………………(7)
第1回日本病院設備学会…………………………今村栄一(12)

研究と報告

入院案内書の検討………………………………山田幸子，他(1)
準則所定勘定科目の集約………………………大野武雄(1)
患者が医療をうけるに際して求める病院の情報
……………………………………………………小野殖子(3)
病院薬剤在庫管理の試み……………………守宮之輔，他(5)
病院事務長に関する研究（1）……………車田松三郎(5)
近代病院の組織管理……………………………吉田尚美(6)
外来食堂・売店の損益計算……………………大野武雄(7)
病院金銭管理合理化の実際…………………守宮之輔，他(7)
薬剤管理の断面………………………………角田信三，他(7)
尼崎病院における検査室管理…………………冨田重良(11)
病院事務長に関する研究（2）……………車田松三郎(12)
病院事務長に関する研究（3）……………車田松三郎(13)
貯蔵品の払い出しと経理………………………大野武雄(13)

病院図書館

「病気の社会史」(立川昭二著)………………姉崎正平(2)
「離島の社会学」(大和人士著)………………奥田幸造(5)
「精神医学の基本問題」(内村祐之著)………西丸四方(5)
「病院薬局学」(堀岡正義著)…………………田口英雄(9)
「監督者のために」(日本病院協会編)………鈴木郁子(13)
「アメリカの地域病院」(ウォルシュ著)……弓倉藤楠(13)
「看護の中の人間」(大段智亮著)……………可知董子(13)

霞が関だより

国立療養所における重症心身障害児（者）および進行性筋萎縮症児（者）の実態(1)，“昭和45年度厚生白書”の概要(2)，国立病院診療業務統計(3)，診療報酬の改正(4)，病院における電子計算機の利用(5)，国立病院年報から(6)，日本医療食協会の概要(7)，血清銀行の設置(8)，医療基本法案(9)，難病対策の窓口の新設(11)，人工透析の実態調査結果(12)，医療システム開発室(13)

そ の 他

日常管理／職員の入浴管理……………………上林三郎(1)
講演／英国における病院管理の動向と管理者の養成
……………………………………………M.C.ハーディ(2)
第22回日本病院学会のお知らせ………………………(3)
緊急座談会／診療報酬緊急是正をどう受けとめる・春日豊和，柴山　豊，黒田幸男，尾口平吉，石原信吾……(3)
地域医療／新宿区における開業医と病院の連携
……………………………………春日豊和，古藤　弘(3)
報告／WHO地域セミナーに参加して―第2回病院管理と地域計画………………………………岩佐　潔(4)
座談会／専門病院をめぐる諸問題・宇山理雄，鎌田秀雄，田中　孝，江草安彦，森日出男………………………(4)
昭和47年度日本病院協会役員名…………………………(4)
医師不足と新設私立医大………………………水野　肇(5)
クロスビー会長と橋本先生…………………落合勝一郎(6)
病院のゴミ（2）……………………………上林三郎(7)
岩佐潔君の霊に…………………………………吉田幸雄(8)
日本の病院の危機……………フランク A. ブラウンJr.(9)
淀川基督教病院における医師教育……………竹内　徹(9)
座談会／グループプラクチスの実を上げるオープンシステム病院……梅原　享，千治松弥太郎，長田　昇，奥田秋夫，野間慎朗，山崎一清，石原信吾(司会)…(9)
国民医療／国民総医療費をめぐって…………都村敦子(9)
民衆の参加がよりよい医療をつくる（フランスの病院の歴史を見て）………………………………高橋勝三(11)
座談会／公立病院のこれからのあり方
……沼正三，弓削経一，長島三郎，森日出男(司会)(12)
中央手術部の理念と研究課題…………………高木忠信(12)
武蔵野赤十字病院事務部長森直一氏を語る…石原信吾(12)
座談会／国営医療の変貌-英国の現状から・赤倉一郎，若井一朗，若松栄一，松田忠義，村上衛，紀伊国献三(司会)(13)
卒後教育のあり方………………………………弓削経一(13)

2026/09/15 18:05:16